

NPO・行政・企業・地域の情報発信により、アイデアと出会いの機会を創ります。
ニュースレター アイデア

2013
7月号

つながり×ひろがる

いちのせき市民活動センター

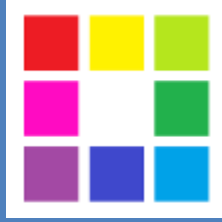


～ も く じ ～

- 2 | いちのせき市民活動センター活動紹介
- 3 | 団体紹介～NPO 法人 とーばんふうどくらぶ～(室根)
- 4 | 地域紹介～花泉町 花泉地区 上在郷集落会～(花泉)
- 5 | 企業紹介～株式会社 門崎(いわて門崎丑 格之進)～(川崎)
- 6 | 歩が行く～森は海の恋人植樹祭～(室根)

いちのせき市民活動センター

活動紹介



- ①市民活動相談支援
- ②情報発信・収集、啓発支援
- ③地域への参画支援
- ④話し合い支援
- ⑤他事業との連携
- ⑥地域協働体への組織づくり支援

いちのせき市民活動センターが、
行っている活動の御紹介をいたします。

5月後半から6月にかけて、一関地域の8公民館で「元気な地域づくり事業」の話し合いが行われました。これは、地域を元気にするためにはどんな事業が必要かを住民から提案してもらい、それを行政と住民が共同で進めようという取り組みです。この話し合いは、全地域で合計18回行われ（6月15日現在）、各回には地域の区長・自治会長さんや団体に所属する方などが参加。センタースタッフはファシリテーターとしてテーブルに入り、皆さんから出された意見を模造紙に書き取りし、まとめていきました。地域の良い所・悪い所・伸ばしたい所などを見直し、そこから見えてきた事業のアイデアは地域によってさまざま。決定した事業は、早い地域で7月から動き出します。

事業を通じて地域に元気を

話し合い支援 元気な地域づくり事業



中里地域の話し合いの様子

一関市が進めている協働のまちづくりに関し、現在各地区の団体長や、区長・自治会長等にお話しをさせていただいています。一関市が掲げている「協働」とは、地域を良くするために、「継続して話し合いをする」と定義されており、新しい組織をつくるのが目的ではなく、地域の課題を見つめ、良いところは継続し更に良く、改善点は改善をするための継続的な話し合いを持つ場としています。それをわかりやすく伝えるために、千厩スタッフは実際の自治会の状況を織り交ぜた「紙芝居」を作成。千厩と大東地域で合計4回上映を行いました。紙芝居を見た方に「これが協働なんだ」と理解していただければ、私達スタッフも紙芝居をつくったことに喜びを感じます。

紙芝居で楽しく協働を知る

協働への取り組み 協働の紙芝居作成



紙芝居を行うスタッフ

一関市では、市内団体の活力ある地域づくりを推進するため、活動する団体に経費の一部を補助する地域おこし事業を行っています。2次募集の今回は、千厩町の女性有志の方々が「千厩着物虫干し会」という組織を立ち上げ、今では着る機会が少なくなつた着物を通じて交流を深め、歴史的な建物が残る千厩のまちを楽しむ事業を企画。千厩サテライトを会場に話し合いを行いました。そこで、どんな事業にしたいのか見えにくい部分もあつたので、センタースタッフが事業計画書や申請書の書き方等について、皆さんの意見を整理しながらアドバイスしました。いちのせき市民活動センターでは、地域を元気にするため、地域づくりに取り組むかたを応援しています！

事業企画と書類作成

窓口業務 事業所の個別相談



ホワイトボードに意見を書き出すスタッフと、意見交換をしている会員のみなさん

団体 紹介



佐藤静雄さん、市嶋豊さん

～基本情報～

- ◆理事長：佐藤静雄さん
- ◆事業局
〒029-1201 一関市室根町折壁字篠原 149-1
TEL：0191-64-3439 担当／市嶋豊さん
- ◆法人認定日：2010年2月22日

豊かな自然と田舎の面影が残る藤沢町で、 農家民宿を通じて癒しと交流の場をつくります。

観樂樓を拠点に 都市と農村の交流

NPO法人と一ばんふうどくらぶは、東磐井地域内外の住民に対し、グリーンツーリズムの推進と食材の生産加工に関する事業を行い、地域活性化と交流人口拡大に寄与することを目指し活動しています。主な事業内容は、農村・農家体験、物産展や景観向上を目的とした竹林整備等。近年は、国で進めている絆プロジェクトやニューツーリズム協議会の行事に協力し、国内外の学生や修学旅行生の民泊を受け入れ、日本古来の農家の生活を体感してもらうと共に、東磐井の魅力を伝えています。

「農村に目を向けてもらう、関心を持ってもらうお手伝いがしたい。」そう話すのは、団体理事を務めて7年目になる佐藤静雄さん。自宅である観樂樓は、平成19年に開業以来、宿泊や行事を通じて多くの人が訪れています。観樂樓は藤沢町にある築約130年の古民家で、台所には囲炉裏があり、天井には茅葺屋根の名残も見られます。奥座敷の客間は、大人8名が布団を敷いて寝られるほど広く、3.7mもある天井の高さを見ると、都会から来た宿泊客は特に感動することです。

食事と花木で 心休まるひと時を

お客様に食べてもらう朝夕の食事は、佐藤さん自らが心を込めて手作りしています。朱色のお盆に盛り付けられたおかずは、お煮しめ、漬物、刺身、納豆、焼き魚等、日本人が昔から親しんできた家庭料理がメインで、夕食では佐藤さんが製造したどぶろくも振る舞います。刺身は、気仙沼から魚屋さんが当日の朝に仕入れてきた新鮮な物を使っているため、食べたお客様からは「自分の地元の刺身より活きがいい」、「藤沢は蛸の産地だ」と絶賛されること。

また、観樂樓の裏にはフラワージェンがあり、花桃、つつじ、サツキ等の花木や植木が7千本以上植栽されています。毎年5月～10月は季節に応じた体験メニューを用意しており、5月上旬は「花祭り」を開催。200本もある花桃の木の花が開き、美しいピンク色に包まれたガーデンを写真に収めるため、毎年多くのカメラマンやメディアが撮影に訪れます。ここを訪れたお客様に、「初めて来た気がしない」「何度も来ていますよ」「懐かしい気分になる」と言われた時は、とても嬉しかったと佐藤さんは顔をほころばせました。

この風景を心の中に

このほか、佐藤さんは「あんちゃんのだぶろく」という濁酒を製造・販売しています。平成22年から製造を始め、登録銘柄は三種類。どぶろくに味見させてもらうと、柔らかい醗の感触と一緒に、甘く優しい味と香りが口の中に広がりました。この味を出すために毎日温度管理を徹底し、美味しくできるようと願いを込めて作っています。

佐藤さんは、「私達の活動の狙いは、都市との交流です。田舎や農村への知識を深めてもらうために、地域に足を運んでもらえるような環境づくりをしていきたい。時間が経っても、またこの風景を思い出してほしい。」と想いを語ってくれました。宿泊者との思い出話を嬉しそうに話す佐藤さんの笑顔からは、地域を愛し、人と人の繋がりを大切にしている気持ちが見え、伝わってきました。



濁酒「あんちゃんのどぶろく」

一関市花泉町 花泉地区 上在郷集落会

地域紹介



宇津野 利子 さん

～基本情報～

◆会長：宇津野 利子 さん

(平成22年度～平成25年度)

◆花泉町花泉地区の上在郷集落会は、28世帯80人が暮らす、のどかな田園地帯です。集会所を活用した各種行事で、地域の絆を深めています。

集会所を活用した行事で地域の絆づくり

集会所は地域の絆づくり

花泉町の西部に位置し、県道48号弥栄金成線に沿って東西に広がる上在郷集落。辺りは水田が広がり、のどかな田園地帯となっています。集落内のほとんどは農家ですが、10数年前に地区内に分譲住宅が建ち、新しい住民の方も増えています。

集落会の宇津野会長さんは、会長職を始めてから2期4年目を迎えます。普段は自宅近くの保育園でお仕事をされており、忙しい中でも時間をやりくりし、会長を務めています。「皆さんの役に立てることが会長としての喜びです。負担に思ったことはありません。」とにこやかに語りました。

この会の自慢は、自前の集会所を持っていること。平成11年に落成式を行い、今年で15年目を迎えます。「集落内で集まる所が欲しい！」という声が高まり、集会場を建設することにになりました。「いくらでも経費を抑えようと、集落の人たちと一緒に建築機材を探し歩いたことを懐かしく思い出します。」と、当時の様子を語る宇津野会長さん。

土地は借りていますが、集落の世帯で持ち寄った資金のみでの建設ということもあり、会員の方々の愛着は人一倍強いとのこと。集会所は集落のほぼ中央に立っており、会

の行事を行うにはとても条件が良く、地域の絆づくりに大きな役割を担っています。

専門部による行事運営

会の運営は、会費(1世帯年3千円)や助成金を元に会員の協力で行っています。

行事の運営は、4つある専門部が分担しています。環境美化活動を推進している「環境部」は、花壇の手入れや集会所周辺の草刈りなどを担当し、カラオケ教室を開催している「教育文化部」は、講師を招いて毎月2回練習をしています。お年寄りの勉強会を開催している「福祉部」は、お達者クラブと称し、お年寄りが集まり茶飲み話などを行い、収穫祭を企画している「産業部」は、会の一大行事である、餅つき大会を毎年11月に計画し、昔ながらの臼餅で子供から大人までを大いに楽しませています。

お達者クラブは元気の源

「高齢者の増加はもちろんです。ここでも一人暮らしの高齢者世帯が増えています。」と語る宇津野会長さん。そんな中で、お年寄りが集まり、昔話に花を咲かせ、お楽しみ

会をしながら元気に過ごしていきたいと始まったのがお達者クラブ。

「お達者クラブは年寄りの勉強会です。」と語るのは、同席して下さった元クラブ会長の佐々木太一さん。昭和6年生まれの81歳です。

同クラブでは、おやつを食べながら一緒に話をしたり、童謡を歌ったり、体操をしたりと盛りだくさんの活動で楽しみます。また、近くの保育園で、園児たちと活動を通して触れ合う機会もあります。「子供たちから元気をもらっています。」と嬉しそうに語る佐々木さん。集会所まで来られないお年寄りは宇津野会長さんやクラブ会長の臼倉さんが送り迎えし、たくさんのお年寄りが集まれる工夫をしています。

「あいさつで 笑顔の花咲くかみざいごう」 今年の生活目標が集会所に掲げられていました。たかがあいさつ、されどあいさつ。あいさつが集落のまとまりを太くしていることを強く感じました。



集会所で行われる

一大行事「取穫祭」

株式会社 門崎 (いわて門崎丑 格之進)

企業 紹介



代表取締役 千葉 祐士さん

～基本情報～

- ◆代表取締役：千葉 祐士さん
- ◆事業所（本社：川崎本店）
〒029-0202 一関市川崎町薄衣字法道地 21-16
TEL：0191-43-4129/FAX：0191-43-4131
（他店舗：一関店、東京練馬桜台店、東京六本木店）
- ◆NET販売（オンラインストア）

<http://kakunosh.in>

地域を発信！地産外商で地域貢献

こだわりの いわて門崎丑

株式会社門崎の千葉代表は、東京のフィルムメーカー営業マン時代、「もっと物流はダイレクトにできないだろうか？」という疑問をいだきながら、故郷一関市川崎町を思い浮かべていました。そこで「牛を育てている実家は原料メーカーなので？ダイレクトに、お客様にアプローチができたなら生産者の思いなどが伝わるのではないか。」と感じ、「兄が育てた安心・安全な牛を私が提供したい」と平成11年4月に外食事業をスタート。6次産業化を実現したのです。平成20年には株式会社門崎を設立し、一関市川崎町の丑舎格之進を本店に、市内に3店舗、東京に2店舗開業し、オンラインストアも展開。アクセスすると「食べてほしい。丹精込めて育てた丑(べこ)を。」と方言で出迎えてくれます。安心・安全のグループ牧場産「いわて門崎丑」は全国どこにいても発注ができ、食を通じた一関の魅力を発信しているのです。

東京で味わえる いちのせき産

全店舗で提供しているお米は、同社と提携生産している門崎ファームのめだか米、骨寺村莊園米などを使用し、地元農家が育てた野菜を提供。生産者の顔が見える安心・安全を徹底していることが伺えます。東京に2店舗構える同社では、一関市の企画「うまいもん！まるごといちのせきの日」の記念すべき第一弾に協力。東京六本木の「格之進R（六本木店）」を会場提供し、一関食材の魅力と豊富な食材をアピールしました。地域で生産したものを地元で消費するのが「地産地消」それに対し外で地域食材等の商いをするのが「地産外商」といいます。千葉代表は、「地域で収穫したものを外で消費販売し、地域に還元することも一つの目的ですが、地元生産者の思いや志をダイレクトに伝え続けることも私の努めです。」と語り、地元一関の良さを食を通じ広めているのです。

地域食材とのコラボ

笑顔の素敵な千葉代表は「表面的な付き合いはしたくない。地域には深くかかわっていきたくらいと思っています。今後の事業活動の中で、今までの6次産業のノウハウを活かし、やる気溢れる地元農家（生産団体等）をブランディングし生産者の商品ブランドと一緒に構築していければ・・・。」と、語り「格之進と地元生産者さんのコラボ商品をさらに進めていきたい。」と続けます。千葉代表は、月の半分は東京とお忙しいですが、地元食材に対する熱い思いを非常に強く感じる取材でした。



店内は広々スペース。

木のぬくもりが感じられました

◆◆◆◆センタースタッフの体験レポートです◆◆◆◆

歩 が 行 く

◆一関市室根「森は海の恋人植樹祭」に参加してきました◆



①地元創作太鼓「鼓」の迫力演奏で幕が開いた「第25回森は海の恋人植樹祭」は、一関市室根町矢越のひこばえの森で開催。

②室根町第12区自治会の三浦幹夫会長は、記念の節目に、『『ひこばえの森』で出会った絆を大事にしていき、今後も自然環境の大切さを一緒に発信していきたい』と挨拶。

③「牡蠣の森を慕う会」代表の畠山重篤さんは、『森は海の恋人』の英訳を皇后さまの御助言で、『the sea is longing for the forest』としたことに対し、『『longing for』とは『お慕い申し上げる』という意味合い。森と海は双方が慕いあう関係』と、印象深い挨拶をしていただきました。

④植樹会場に掲げられた大漁旗。ミズナやブナ、オオヤマザクラなど1500本の苗木が準備されていました。

⑤私も、千厩スタッフとコナラを植樹しました。

⑥植樹後は、自治会婦人部と一緒に地元特産品を使用した「おふかし」や「大福」の販売も行いました。

■ 四半世紀の歩み

「森は海の恋人植樹祭」は気仙沼市の牡蠣の森を慕う会と室根町第12区自治会が主催し、山に広葉樹を植え、海を豊かにしようとして1989年から始まり今年で25回目を迎えました。6月2日は天候もよく絶好の植樹日和(?)。植樹会場は、一関市室根町矢越の「ひこばえの森」。同日に開催された「こつとんこ水車祭り」会場である、「ひこばえ交流センター」から約2キロ登ったところにあります。

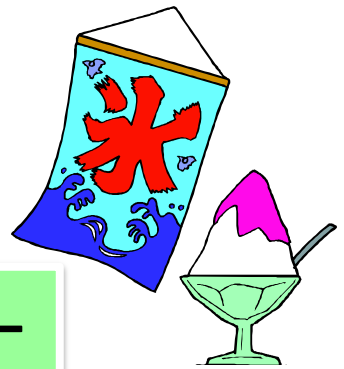
急勾配の坂を上ると、視野が開け眺めの素晴らしい場所に出ます。晴天に恵まれたこの日の景色は最高でした。

豊かな海を育む元は、山の森の栄養分。森が荒れると赤潮。プランクトンが増え、海の生き物たちに影響が出ます。広葉樹を植樹することで、森と海の環境保全につながるのです。この活動は、小学校から高校までの教科書にも取り上げられおり、この日も児童生徒の参加が多く、体験しながら学べる素晴らしい活動だと感じました。

■ こつとんこ水車祭り

植樹が終了しますと、「ひこばえの森交流センター」で開催されている「こつとんこ水車祭り」で私は、地元自治会婦人部によるテントにて、美味しい「そば」や地元名物「かぶぶかし」「達者もち」の販売を行いました。昨年に引き続き出店の接客も板につき「看板娘」としてのデビューも間近なのではないかと・・・今回も、「かぶぶかし」「達者もち」「ヨモギ大福」は完売となり、「こつとんこ美味しかったですよ」とのお声は嬉しかったです。ひそかに小葱の香りが手についたままの一日でした。

イベント ボランティア 情報コーナー



花泉ダンス同好会

花泉ダンス同好会では、初心者講習会（ソシアルダンス）を開催します。マンボ・ジルバ・ルンバ・ワルツ・タンゴと一緒に楽しく踊ってみませんか？ご興味のある方は、ダンスシューズまたは、運動靴をご持参ください。

【日時】 平成25年6月26日（水）～7月24日（水）
 午後7時半～午後9時/毎週水曜日の5回コース
【場所】 花泉総合福祉センター（2階大ホール）
【料金】 会費 1000円
【問い合わせ】 花泉ダンス同好会
【電話】 0191-82-4083 担当：阿部

音楽療法で交流

NPO法人アートで明るく生きるかわさきでは、音楽を通して障がいのあるかたと地域住民の交流会として『音楽療法で交流』を開催しています。歌や踊りが苦手な方でも大丈夫！見ていただけでも楽しめます。

【日時】 平成25年7月3日（水）
 午前10時～11時半
【場所】 川崎公民館 音楽研究室
【料金】 無料
【問い合わせ】 NPO法人アートで明るく生きるかわさき
【電話】 0191-43-4733

ホテル観察会

「土曜の夜はホテルを見よう！！」今年も楽しい紙芝居と、塗り絵コーナーが開催されます。ホテル観察はルールを守って楽しく参加しましょう。小中学生は、保護者同伴で参加してください。

【日時】 平成25年7月6日（土）
 午後6時半～午後8時半頃
【場所】 一関市川崎町 風呂川
 （集合場所は農村研修センター）
【料金】 無料
【問い合わせ】 NPO法人北上川サポート協会
【電話】 0191-36-5666

中尊寺 レクイエムコンサート

東日本大震災被災地の復興を願い、世界の紛争・災害犠牲者の霊をなぐさめ、人々に優しさで生きる勇気・希望を持ってもらえるよう浄土の『ウィーンフィルの奏で～レクイエム・コンサート～』を開催いたします。

【日時】 平成25年7月4日（木）
 開演 午後2時～
【場所】 中尊寺 本堂
【料金】 入場整理券 2500円
【問い合わせ】 ベリーノホテル一関
【電話】 0191-23-4111

狛鼻溪 川の日集い

溪谷の四季に感動を探して・・・狛鼻溪の7月はイベントが盛りだくさん。7月7日は『川の日』でもあります。砂鉄川の河原で流しうめん、舟下りに水きり大会！！親子友人地域の皆様の交流の場を開催いたします。

【日時】 平成25年7月7日（日）
【場所】 狛鼻溪 舟下り
【料金】 舟代のみ（大人 1500円）
【問い合わせ】 (有)げいび観光センター
【電話】 0191-47-2341
 年齢制限なし 当日午前10時までに申込みください

森山良子

～アコースティックコンサート～
 がんばろう 秋田 岩手！！復興応援コンサート『森山良子 アコースティックコンサート』は一関文化センターを会場に、下記の日程で開催されます。※未就学児童のご入場はできません。

【日時】 平成25年7月10日（水）
 開場：午後6時 開演：午後6時半
【場所】 一関文化センター
【料金】 S指定席5250円/復興応援席3150円
【問い合わせ】 ギルドネクスト
【電話】 022-222-2033
 （平日午前11時から午後6時まで）

第41回 千厩夏祭り

今年の千厩夏祭りは7月27日に開催！！子どもたちによる踊りや吹奏楽演奏、千厩踊り・山車の競演などの恒例の催しに加え、ゆるキャライベントやよさこい演舞・さんさ踊りなど暑い夏を演出します。どうぞご家族そろっておいでください。

【日時】 平成25年7月27日（土）
 午後1時～午後9時
【場所】 一関市千厩町 新町～本町通り
【問い合わせ】 一関商工会議所 千厩支部
【電話】 0191-53-2735

第2回 川っ子祭り

地域を流れる川への親しみや、川を慈しむ心を育てるため、NPO法人北上川サポート協会では、様々な川遊び体験を通し、川とふれあえるイベントを開催します。さあ～家族そろって「川っ子祭り」にレッツ・ゴー！！

【日時】 平成25年7月28日（日）
 午前9時半～午後2時半
【場所】 川崎防災センター
【料金】 体験内容によって異なります
【問い合わせ】 NPO法人北上川サポート協会
【電話】 0191-36-5666

～情報お待ちしております～

市内団体や、企業のイベント・ボランティア募集など様々な情報をお待ちしております。お寄せいただいた情報は、当センターのHPや情報誌ideaでご紹介させていただきます。



いちのせき 市民活動センター

センターの連絡先はこちら



住所：一関市大町 4-29
 なのはなプラザ4F
 電話：0191-26-6400
 FAX：0191-26-6415
 営業時間：朝9時～夜6時
 休館日：日・祝
 スタッフ：6名

ホームページ：<http://www.center-i.org/>

せんまやサテライト

サテライトの連絡先はこちら



住所：千厩町千厩字町 149
 電話：0191-48-3735
 FAX：0191-48-3736
 営業時間：朝9時～夜6時
 休館日：日・祝
 スタッフ：4名

メール：center-i@tempo.ocn.ne.jp



FMあすも

小野寺副センター長出演の、「子育て地域育てのコーナー」(毎週水曜日、11時半～)の一部を紹介します。

◆6月12日放送「地域の売り出し方」

地域を売り出す時には、「生活基盤をつくること」と「観光面で地域を売る」方法があります。地域の強みや宝を外部に情報発信する前に、外から来た人を受け入れる体制を地域で作っておかなければなりません。地域で住みよい環境ができていれば、「またここに来たいな、住んでみたいな」と思います。



お知らせ

◆いちのせき市民活動センターの窓口をご利用していただく際は、駐車料金が最大3時間まで無料になります。

いちのせき市民活動センターの窓口をご利用の際、なのはなプラザ近辺にある特定の有料駐車場に車を停めた場合、最大3時間まで駐車料金が無料になります。対象となる駐車場は、①一ノ関駅西口北、②一ノ関駅西口南、③地主町駐車場、④ふくはら駐車場、⑤マルシメ駐車場、⑥すがけい駐車場、⑦大町ココニコパーキングです。※窓口で無料駐車券を発行します。

今月の表紙



この写真は、室根町矢越にある「水車小屋こっこんこ」です。平成6年に地元の人たちの手で復元され、6月2日は森海植樹祭と合わせ「こっこんこ・水車まつり」が開催されました。



7月のまちのお知らせ

1		16	花泉ふれあい会 (花泉)
2		17	
3	♪音楽療法で交流♪ (川崎)	18	
4		19	オープン講座 (川崎)
5		20	スポーツランドチャレンジス (藤沢)
6	ホテル観察会 (川崎)	21	
7	めだか観察会 (川崎) ちびっこあつまれー (川崎) 再発見!花泉の自然観察会 (花泉)	22	
8	玄米ニギニギ林塾教室 (花泉)	23	調理実習・アート交流 (遊書/川崎)
9	夏行対策 ヨガ交流会 (川崎)	24	
10	砂鉄!開カークッキング交流会 (川崎) 調理実習・アート交流 (川崎) 寿松苑「おまじ会」 (川崎)	25	ミステリーハイキング (川崎)
11		26	夏休み美穂塾教室 (川崎)
12	交通安全講話 (大東) 岩手県警音楽隊演奏会 (大東)	27	スウィッチ・コガシマコンサート (大東) 川崎夜市 (川崎) 千厩夏祭り (千厩)
13	全日本モトクロス選手権予選 (藤沢) タベの集い (川崎) 千厩夜市 (千厩)	28	市民オリエンテーリングin大東 (大東) 川とのふれあい「川っ子祭り」 (川崎)
14	全日本モトクロス選手権決勝 (藤沢)	29	
15		30	
		31	

編集後記

気温が上がり、いよいよ夏の気候に変化してきました。野外で行う行事が増えてきており、今からワクワクしています。今月も、暑さに負けず、頑張りましょう!



あなたの「知りたい」に、担当スタッフが答えます。

Q1 助成金申請書を書く時のポイントは?

A1 たくさんの団体から申請がされるため、完璧な申請書を書いても助成を受けられるとは限りません。あきらめず、『何をしたいのか』をわかりやすく明確に示すことが大事です。